



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日
東上場会社名 富士製薬工業株式会社
コード番号 4554

上場取引所

URL <https://www.fujiipharma.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森田 周平

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 三橋 厚弥

(TEL) 03-3556-3344

経営企画部長

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	45,382	22.8	5,394	60.2	5,479	73.5	1,820	△0.6
2025年9月期第3四半期	36,954	11.5	3,367	52.0	3,157	6.4	1,830	△62.7

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 2,881百万円(250.0%) 2025年9月期第3四半期 823百万円(△82.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	72.11	—
2025年9月期第3四半期	75.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	98,426	51,882	52.7
2025年9月期	93,405	46,908	50.2

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 51,877百万円 2025年9月期 46,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	20.00	—	25.50	45.50
2026年9月期	—	23.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	26.00	49.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	59,250	14.7	6,120	22.6	5,880	31.9	2,240	△25.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年9月期3Q	26,541,100株	2025年9月期	24,891,100株
2026年9月期3Q	421,339株	2025年9月期	435,865株
2026年9月期3Q	25,243,040株	2025年9月期3Q	24,388,691株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については〔添付資料〕P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 研究開発活動	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、不安定な世界情勢が続き原材料価格やエネルギー価格が高騰するなか円安傾向が続きました。

医療用医薬品業界におきましては、社会保障費の増加に伴う薬価抑制は続くなか、毎年薬価改定が実施されるなどその事業環境はますます厳しくなっております。当社製品につきましては、不採算品再算定による一部製品における薬価引上げの影響により、薬価改定率は全体でマイナス0.75%に留まりました。

このような状況のもと、富士製薬工業グループが経営理念である「成長」と「貢献」のサイクルを確実に循環させ、将来にわたって価値を生み出し続ける姿として、「長期ビジョン2035」を策定し、長期ビジョン2035を実現するために、2029年9月期までに、「女性医療での貢献拡大」「バイオシミラー事業による貢献拡大」「グローバルCMO事業による収益貢献」「次の成長ドライバーの仕込み・見極め」の4つの成長戦略とそれを支える経営基盤の強化として「人材の強化」「組織機能の高度化」「デジタルの推進」の3つの施策を中期経営計画として進めております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は45,382百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

「女性医療」は、特に新薬の月経困難症治療薬アリッサ配合錠、天然型黄体ホルモン製剤エフメノカプセル100mg、およびウトログestan腔用カプセル200mgが順調に推移しております。

「バイオシミラー」は、乾癬治療薬ウステキスマブと2025年9月に製造販売承認を取得した3製品に注力しております。眼科領域のアフリベルセプトにつきましては、日東メディックと販売提携をし、2026年1月から販売を開始しております。関節リウマチ治療薬のゴリムマブ、多発性骨髄腫による骨病変治療薬のデノスマブにつきましては、5月に薬価収載し、ゴリムマブは6月から出荷を開始し、7月販売開始、デノスマブにつきましては、販売開始に向け準備を整えているところです。中期経営計画の柱のひとつであるバイオシミラー事業拡大に向け、順調に進捗しております。

「グローバルCMO」は、タイの子会社であるOLIC社を中心に、計画通り進捗しております。その他の領域においては、血液内科・消化器内科の製品売上の伸長が寄与しました。

営業利益は、販管費として研究開発費や人件費などが増加した一方、売上高増加に伴う売上総利益の増加により、5,394百万円(同60.2%増)となりました。

経常利益は5,479百万円(同73.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損の計上があったため、1,820百万円(同0.6%減)となりました。

なお、当社グループは、医薬品事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は98,426百万円となり、前連結会計年度末比5,021百万円の増加、純資産は51,882百万円と前連結会計年度末に比べ4,974百万円の増加となり、自己資本比率は52.7%となりました。

(資 産)

資産の部においては、流動資産については、現金及び預金が増加したこと等により6,775百万円の増加、固定資産については、投資有価証券の減少等により1,753百万円減少しております。

(負 債)

負債の部においては、流動負債については、支払手形及び買掛金の増加等により1,979百万円増加しております。固定負債については長期借入金の減少等により1,932百万円減少しております。

(純資産)

純資産の部においては、資本金及び資本剰余金の増加等により、4,974百万円増加しております。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、2,412百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、2026年2月5日に公表した計画に対して、ほぼ予定通り進捗していることから、2026年9月期の連結業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

(役員向け株式交付信託について)

当社は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的として、当社の取締役(社外取締役を除く)及び執行役員(株式交付規程に定める受益者要件を満たす者)を対象とした業績連動型株式報酬制度「役員向け株式交付信託」を導入しております。当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じて、総額法を適用しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として設定した信託を通じて当社株式(当社普通株式。以下同じ)を取得し、取締役等に対して、当社取締役会が定める役員等株式交付規程に従って、その役位及び業績に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式及び金銭を毎年交付する株式報酬制度であります。取締役会は、役員等株式交付規程に従い、毎年12月にポイント算定の基礎となる金額を決議し、それに応じた株式を、翌年11月に交付いたします。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度50百万円、40,222株、当第3四半期連結会計期間32百万円、25,696株であります。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,245	9,952
受取手形	3,241	3,307
売掛金	14,746	16,363
商品及び製品	6,566	7,224
仕掛品	3,233	4,318
原材料及び貯蔵品	11,416	11,815
前渡金	35	200
未収入金	296	206
その他	1,130	1,300
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	47,913	54,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,519	9,194
機械装置及び運搬具（純額）	3,987	4,480
土地	1,340	1,369
リース資産（純額）	4,301	3,896
建設仮勘定	907	1,056
その他（純額）	859	902
有形固定資産合計	20,914	20,900
無形固定資産		
販売権	13,279	12,522
その他	661	1,025
無形固定資産合計	13,941	13,547
投資その他の資産		
投資有価証券	5,094	2,508
長期前渡金	1,794	1,947
繰延税金資産	2,327	3,555
その他	1,419	1,278
投資その他の資産合計	10,635	9,289
固定資産合計	45,491	43,737
資産合計	93,405	98,426

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,570	5,759
短期借入金	15,300	15,300
1年内償還予定の社債	700	700
1年内返済予定の長期借入金	1,281	1,198
リース債務	582	595
未払法人税等	963	1,102
賞与引当金	1,093	950
役員賞与引当金	12	59
その他	6,485	7,303
流動負債合計	30,988	32,968
固定負債		
社債	1,750	1,100
長期借入金	7,202	6,328
リース債務	4,122	3,673
退職給付に係る負債	2,215	2,286
その他	218	187
固定負債合計	15,508	13,576
負債合計	46,496	46,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,904	5,555
資本剰余金	4,511	6,163
利益剰余金	36,219	36,813
自己株式	△498	△480
株主資本合計	44,137	48,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△500	—
繰延ヘッジ損益	16	4
為替換算調整勘定	3,135	3,728
退職給付に係る調整累計額	112	92
その他の包括利益累計額合計	2,763	3,825
新株予約権	3	0
非支配株主持分	3	4
純資産合計	46,908	51,882
負債純資産合計	93,405	98,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	36,954	45,382
売上原価	22,202	27,715
売上総利益	14,752	17,667
販売費及び一般管理費	11,385	12,273
営業利益	3,367	5,394
営業外収益		
受取利息	7	2
為替差益	—	127
受取保険金	42	0
助成金収入	69	266
その他	17	59
営業外収益合計	135	454
営業外費用		
支払利息	237	287
為替差損	0	—
デリバティブ評価損	72	65
その他	35	16
営業外費用合計	345	369
経常利益	3,157	5,479
特別損失		
減損損失	394	—
固定資産圧縮損	60	60
投資有価証券評価損	—	3,307
災害による損失	3	—
特別損失合計	458	3,368
税金等調整前四半期純利益	2,699	2,111
法人税、住民税及び事業税	556	1,720
法人税等調整額	33	△1,430
法人税等の更正、決定等による納付税額	278	—
法人税等合計	868	290
四半期純利益	1,830	1,820
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,830	1,820

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,830	1,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,092	500
繰延ヘッジ損益	8	△11
為替換算調整勘定	64	592
退職給付に係る調整額	12	△20
その他の包括利益合計	△1,007	1,061
四半期包括利益	823	2,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	823	2,881
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループ(当社及び連結子会社)は、医薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	2,866百万円	3,113百万円
のれんの償却額	90	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。